

リモートマネジメントコントローラ(標準搭載)

リモートマネジメントコントローラアップグレード(PY-RMC31/ PYBRMC31)

(1) 概要

2011年6月以降に発表されたPCサーバでは、ベースボードにリモートマネジメントコントローラ(iRMC3)が搭載されます。コンソールリダイレクション機能とリモートストレージ機能は、リモートマネジメントコントローラアップグレード(PY*RMC31)により使用可能です。(PRIMERGY TX140 S1以降の機種より)

(2) 特長

- ① ベースボード上に専用のリモートマネジメントコントローラ(略称:iRMC3)とLANを装備しているため、サーバ本体の状態(ハング状態等)に依存せず、動作が可能
- ② サーバ電源/リセット制御機能(サーバ本体の状態に依存せずに制御可能)
- ③ コンソールリダイレクション、リモートストレージ(オプション)
- ④ LAN インターフェース
- ⑤ サーバ監視機能(サーバハング、温度、電圧)
- ⑥ サーバ異常通知機能(サーバハング時にも異常通知可能)
- ⑦ Web インターフェース(サーバの状態表示、電源/リセット制御)
- ⑧ SupportDesk Product サービスにより、サーバハング検出時のリモート保守センターへの異常通知が可能

(3) サーバ管理機能比較

標準添付のソフトウェアである ServerView Operations Manager のサーバ管理機能は、OS 正常稼働の場合に以下の表のようになります。リモートマネジメントコントローラはサーバハング状態でも動作可能であり、ServerView Operations Manager による監視ができない場合においても有効です。ServerView Operations Manager とリモートマネジメントコントローラとの機能比較は下表のようになります。

サーバ管理機能	ServerView Operations Manager 機能	リモートマネジメントコントローラ機能	備考
OS ハング時の動作	不可	可能	①の特長
サーバ電源/リセット機能	シャットダウン OFF シャットダウン リセット スケジュール ON	シャットダウン OFF イミューディエイト OFF ON、リセット	②の特長
コンソールリダイレクション リモートストレージ	なし	あり(オプション)	③の特長
サーバ監視/通知	ベースボード 電源/環境 外部記憶装置 ネットワークインタフェース バスとアダプタ	ベースボード 電源/環境	⑤、⑥の特長 監視できる範囲 が異なる
システム構成情報	構成情報 システムステータス バージョン管理	なし	-

イベントログ機能		-	不揮発性メモリにイベントを格納	-
リモート保守	OS稼動時	ログを通報する	-	-
	OSハング時	不可	サーバハング時リモートマネジメントコントローラによりセンターに通報	⑧の特長

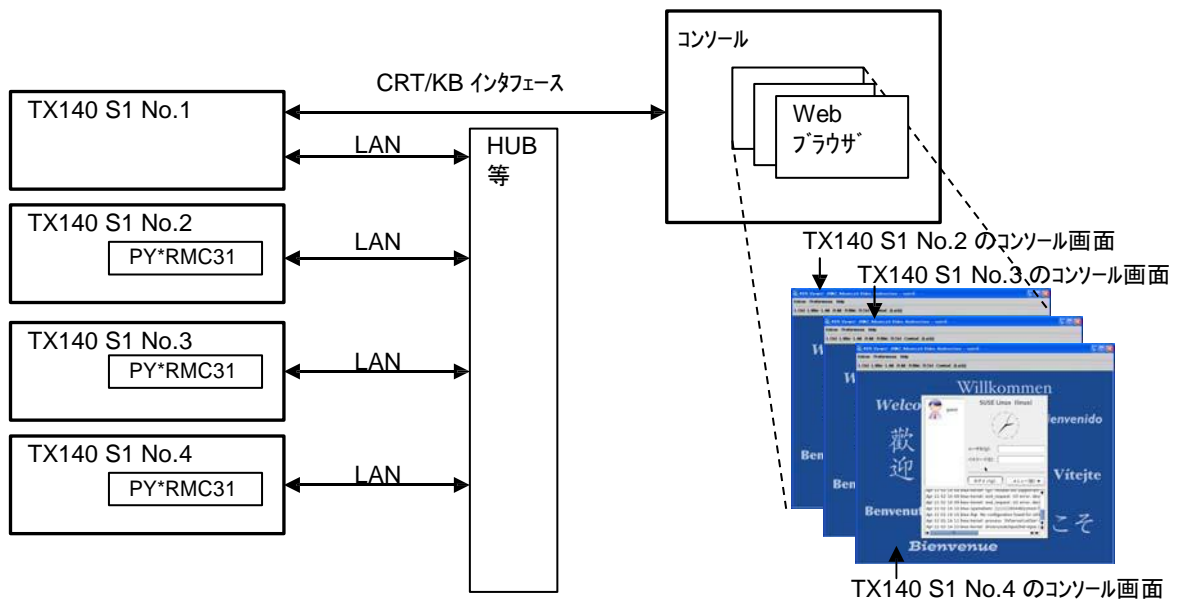
(4) PY*RMC31 仕様

本オプション製品は、リモートマネジメントコントローラのコンソールリダイレクション機能およびリモートストレージ機能を有効にするためのライセンスキーです。

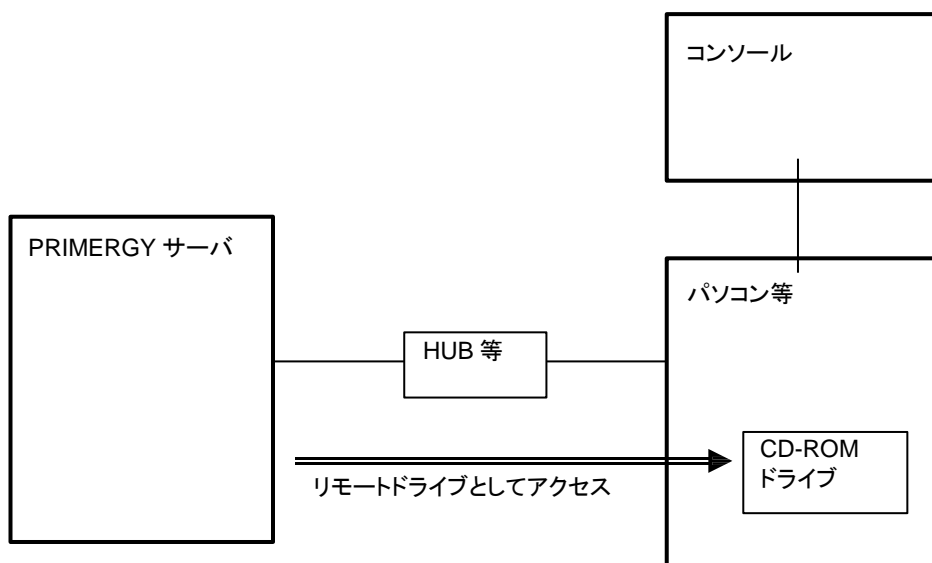
項目	仕様
品名	リモートマネジメントコントローラアップグレード
型名	PY-RMC31 / PYBRMC31
機能	コンソールリダイレクション機能、リモートストレージ機能
適応OS	便覧参照
適応機種	便覧参照

- **コンソールリダイレクション機能** リモートからサーバ本体のキーボード、マウスの操作およびディスプレイへの表示内容を確認することができ、サーバ本体をリモートから操作できる機能です。
- **リモートストレージ機能** コンソールリダイレクションにより接続しているマシンの外部記憶装置を、サーバ本体のリモート接続装置として認識させる機能です。

コンソールリダイレクション機能を使用すると、複数サーバの環境において CRT/KB 切替器の機能を実現することができます。複数サーバ環境の構成は下図のようになります。



リモートストレージ機能を使用する場合の構成は、下図のようになります。



BIOS が USB Legacy をサポートしている場合には、リモートストレージで接続した媒体から Boot が行えます。BIOS セットアップユーティリティで「Multiboot」および「USB Legacy Support」を [Enabled] に設定し、リモートストレージ接続した媒体を BOOT 順番の一番上に設定してください。

留意事項

リモートストレージ接続の機能で利用できる機器は、以下のとおりです。ただし DVD ドライブにおける書き込み機能は未サポートです。

- ・内蔵 DVD-ROM/RAM ドライブ
- ・USB DVD-ROM/RAM ドライブ

(5) 留意事項

- ① リモートマネジメントコントローラの使用方法については、ユーザズガイドを参照してください。
- ② リモートマネジメントコントローラアップグレードのライセンスキーの設定方法については、PY*RMC31 に添付の取扱説明書を参照してください。
- ③ リモートマネジメントコントローラアップグレードをカスタムメイド型名(PYBRMC31)にてご購入いただいた場合は、工場出荷時にライセンスを有効化した状態で装置を出荷するため、ライセンスキーの再入力はありません。

(6) 接続形態

ServerView Operations Manager とリモートマネジメントコントローラを使用してサーバ管理を行う 場合の接続形態は、下図のようになります。リモートマネジメントコントローラのみを使用する場合には、クライアントマシンの Web ブラウザから接続することが可能です。

ServerView Operations Manager およびリモートマネジメントコントローラを使用するためのシステム要件については、ServerView Operations Manager およびリモートマネジメントコントローラのユーザーズガイドを参照してください。

